



FAIRTRADE  
JAPAN

# 繊維産業における人権対応と フェアトレード調達

2023年5月10日

認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン 事務局長 潮崎真惟子



1. はじめに
2. 小規模農家の現状
3. フェアトレード認証の仕組み
4. フェアトレード市場の現状と今後

# フェアトレード・ラベル・ジャパン 組織概要



Fairtrade Internationalの構成メンバーとして日本における認証・ライセンス事業、普及啓発事業を担う

## フェアトレード・インターナショナル

Fairtrade International

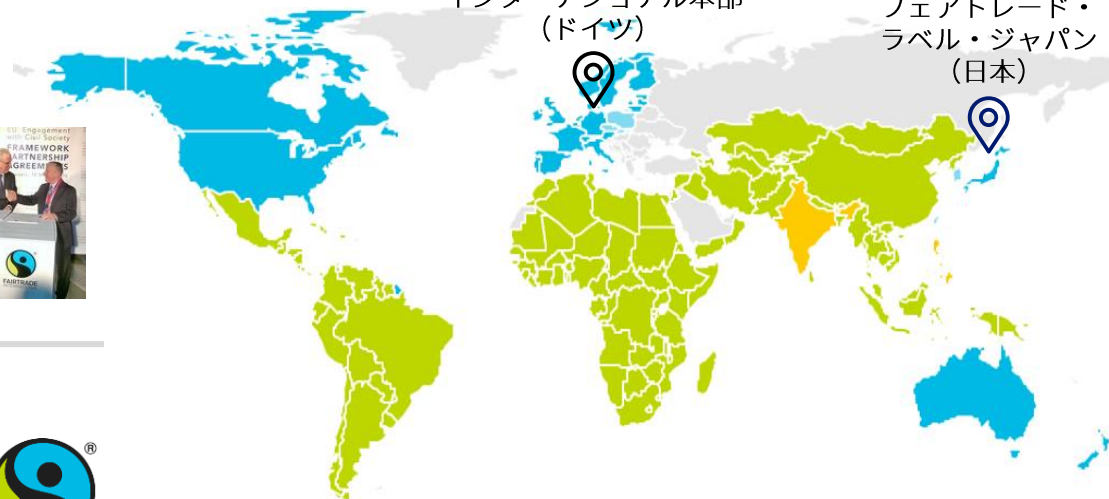
- 1997年設立
- 活動：フェアトレード基準策定、政策提言、生産者支援等
- 2016年より欧州委員会(EC)の戦略的パートナーとしてSDGs推進連携



## グローバルネットワーク

フェアトレード・インターナショナル本部  
(ドイツ)

フェアトレード・ラベル・ジャパン  
(日本)



## フェアトレード・ラベル・ジャパン

Fairtrade Label Japan

- 1993年設立 認定NPO法人
- Fairtrade Internationalの構成メンバー
- 活動：認証・ライセンス事業、普及啓発事業



- 消費国メンバー（組織拠点あり）
- 生産国（生産国対象地域）
- 消費国メンバーかつ生産国

開発途上国 **71カ国**・**190万人以上** の生産者・労働者と**消費国30カ国**メンバーが参加するグローバルな取り組み

# プロフィール

認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン  
事務局長

潮崎 真惟子 / Maiko Shiozaki



デロイト トーマツ コンサルティングを経てオウルズコンサルティンググループにてマネジャーを務める。  
2021年4月よりフェアトレード・ラベル・ジャパン事務局長。

ビジネスコンサルタントとしては事業戦略立案などに加え、**サステナビリティ・SDGs・人権関連のコンサルティング**や政策立案、NPO/NGO向けコンサルティングなどを多数担当。

一橋大学経済学部卒。一橋大学大学院経済学修士（地域開発）  
オルタナ総研フェロー  
日本サステナブル・レストラン協会アドバイザー  
人権分野の国際規格「SA8000」基礎監査人コース修了

- ・ 共同通信 各地方新聞 「ひと／時のひと」欄（2021年5月）
- ・ 日経ESG スペシャルレポート「急浮上する経営リスク、児童労働問題」
- ・ 織研新聞「繊維・ファッション業界の指針となるSDGs —SDGsとビジネス」
- ・ JB Press「児童労働を消費する恥ずべき日本企業と日本人の現実」
- ・ 「児童労働白書2020 ビジネスと児童労働」主執筆担当。



## 【人権分野の過去執筆】



▲ 「児童労働白書 2020 ビジネスと児童労働」

▼ 日経ESG 記事  
（4ページのスペシャルレポート掲載）





1. はじめに

2. 小規模農家の現状

3. フェアトレード認証の仕組み

4. フェアトレード市場の現状と今後

# コットン生産の社会・環境状況



**3.5億人がコットン産業に従事し、  
1億の農村地域の家庭がコットン生産に従事し、  
その90%が開発途上国に居住**



**65か国で約2,967万ヘクタール  
でコットンが栽培されている  
(世界の耕作地の約2.1%)**

# コットン業界における社会・環境課題



貧困

綿花の**60%以上**を発展途上国の  
**小規模農家**が生産。

うち90%は2ヘクタール未満の畑で栽培。  
多くの小規模綿花農家は貧困ライン以下で生活。



児童労働・  
強制労働

世界約**17か国**でコットンにおける  
**児童労働**又は**強制労働**が発生。

# コットン業界における社会・環境課題



化学肥料による  
健康被害

綿花は世界の耕地の5%にあたる一方で、  
農薬や肥料などの**化学物質の使用量は  
全体の10%**を占める  
(世界の農薬売上の6.2%と殺虫剤売上の14.1%)



価格の不安定

国の規制や補助金や合成繊維との競争など要因により、  
コットンの**価格は不安定化／低下**。  
1980年代と比較すると1kgあたり価格は  
**約3.00ドルから約1.98ドルに低下**  
(インフレ影響考慮、世界銀行数値)

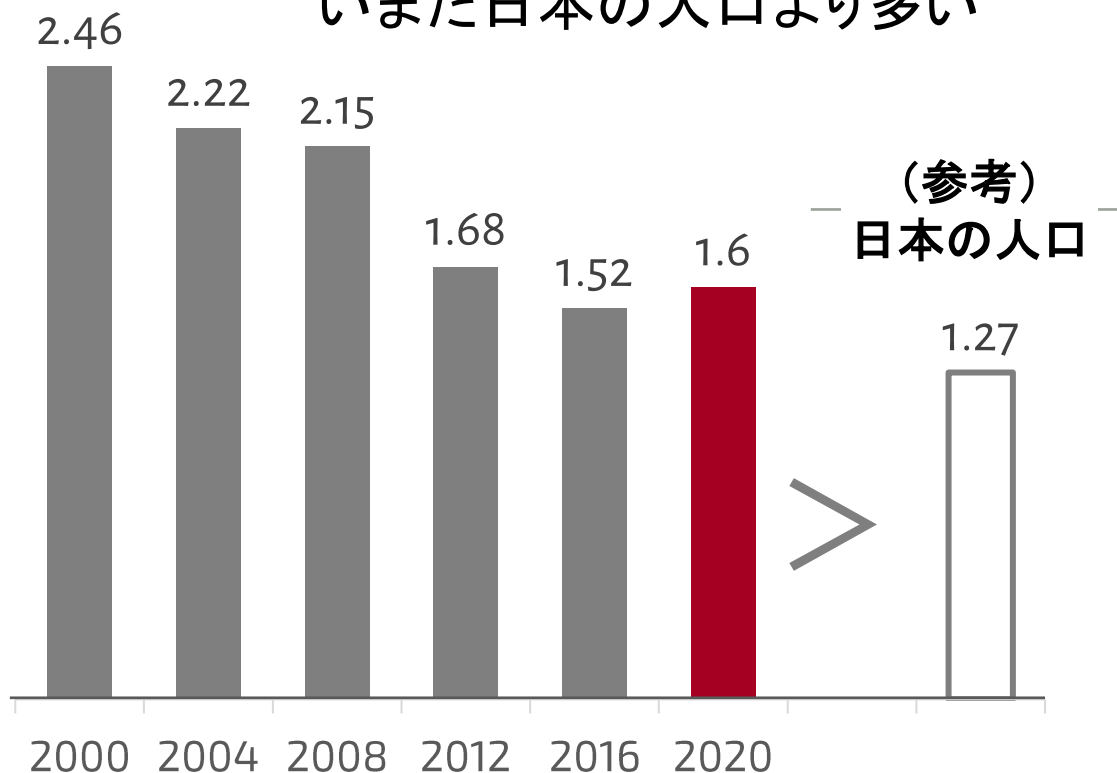


# 人権問題：児童労働

世界の子ども10人に1人が児童労働に苦しめられている

## —— 世界の児童労働者数 ——

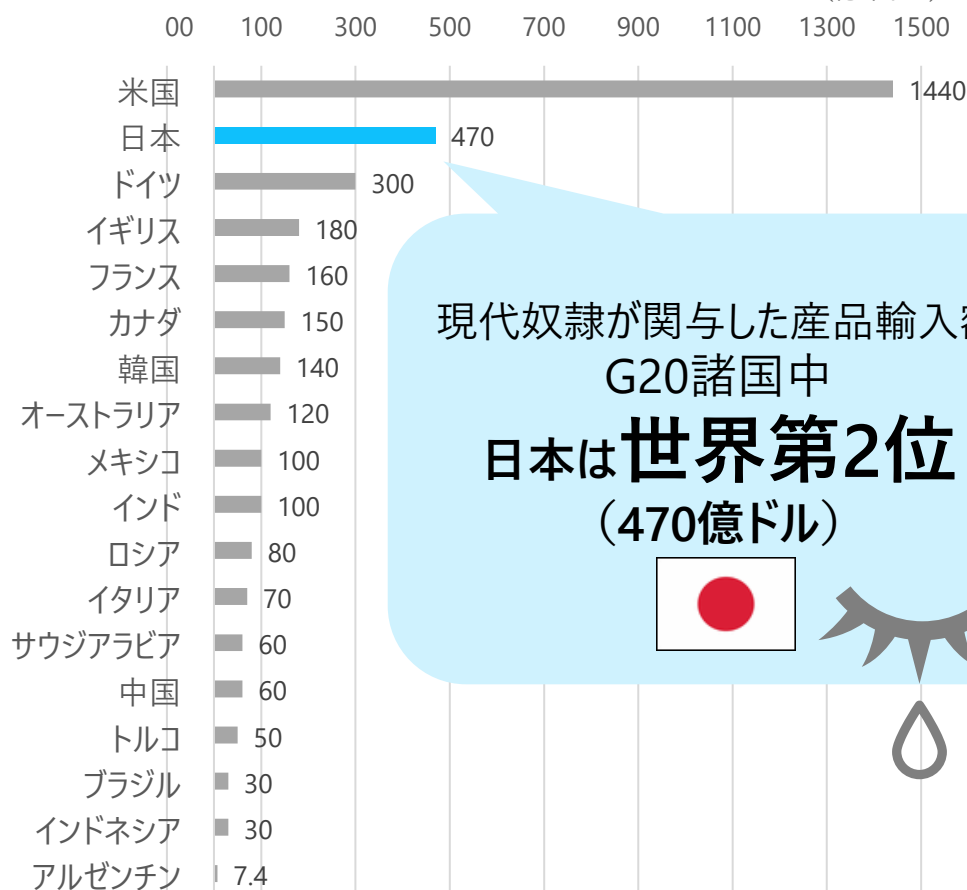
世界の児童労働者\*数は  
いまだ日本の人口より多い



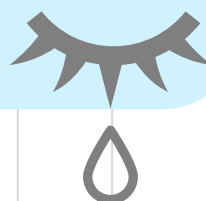
出所: ILO ("Global Estimates of Child Labour: Results and Trends 2012-2016")  
児童労働: 義務教育を妨げる労働や法律で禁止されている18歳未満の危険・有害な労働

# 日本は世界で2番目に多く奴隷労働品を輸入している

現代奴隷（児童労働を含む強制労働など）  
が生産に関与した製品の輸入額（2018）  
（億米ドル）



現代奴隷が関与した製品輸入額  
G20諸国中  
日本は**世界第2位**  
(470億ドル)



## 製品の例



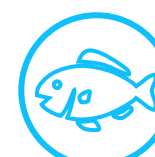
電子機器



衣類



カカオ



魚



木材



1. はじめに
2. 小規模農家の現状
3. フェアトレード認証の仕組み
4. フェアトレード市場の現状と今後

# フェアトレードとは

## Fairtrade

公正・適正な価格で取引すること

### 通常の貿易

- 市場価格の情報や販売先の選択肢の欠如により、末端の小規模生産者は、安く買い叩かれてしまう



### 引き起こされる問題

- 生産者の生活水準低下
- コスト削減を目的とした児童労働
- 過剰な農薬による環境破壊・健康被害

### フェアトレード —Fairtrade—

- 人と環境に配慮して生産されたものを適正な価格で取引し、持続可能な生産と生活向上を支援



### フェアトレードによる インパクト

- 適正価格の保証・プレミアムの支払
- 児童労働の禁止
- 環境に配慮した生産

# 「フェアトレード」の主な種類



国際フェアトレード認証



WFTO認証



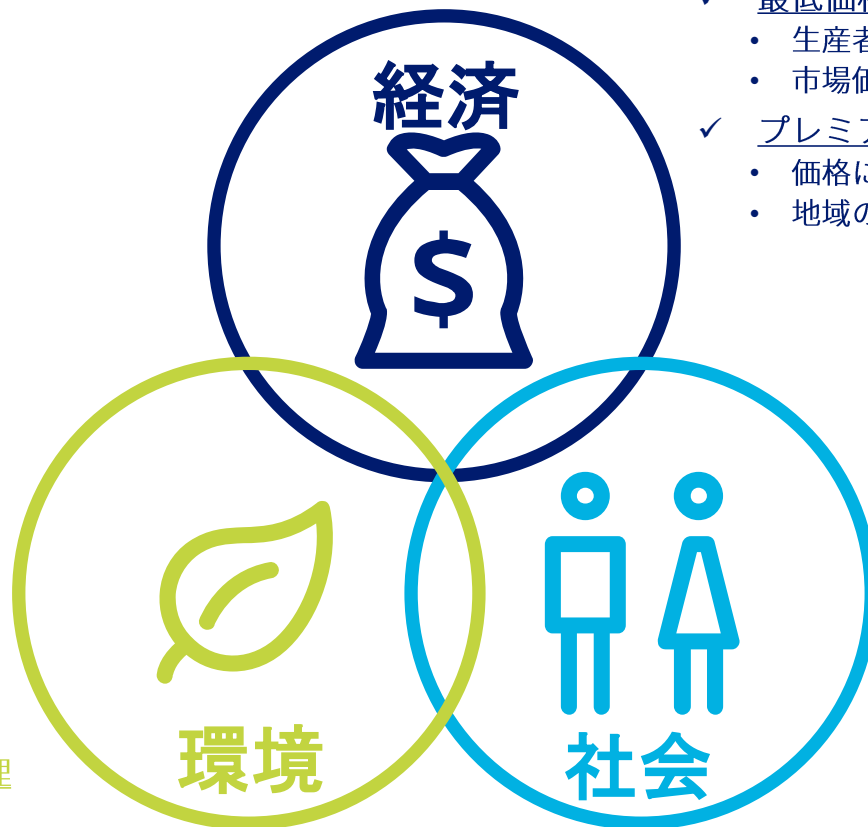
フェアトレードUSA認証  
(米国のみ)



本日のフォーカス  
(世界で約6000社の  
大企業～中小企業が導入)

# 国際フェアトレード認証の基準

国際フェアトレード基準は、経済・社会・環境の3つの側面からなる



- ✓ 最低価格の保証
  - 生産者に対する適正価格を確保
  - 市場価格暴落の際も、生産者の生活を保障
- ✓ プレミアムの支払
  - 価格に上乗せして生産者組織に支払う
  - 地域の経済・社会・環境的開発のために使用

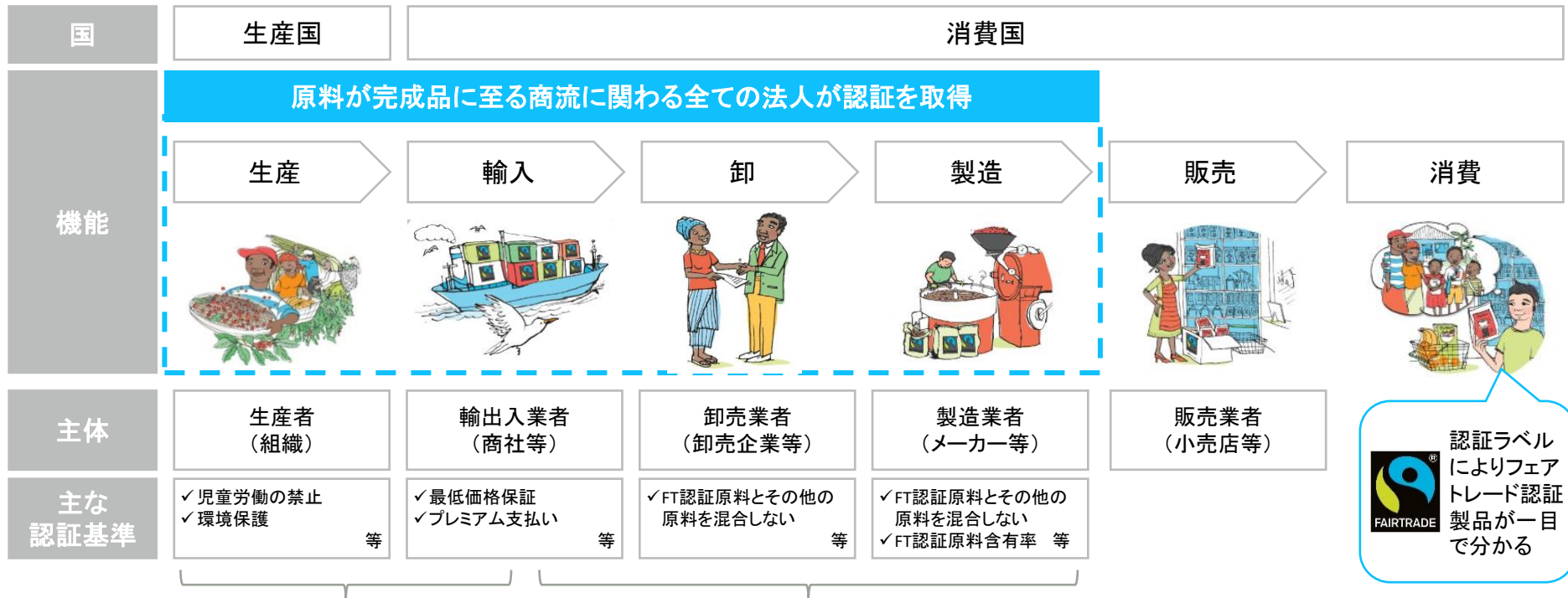
- ✓ 農薬の使用削減・管理
- ✓ 土壌・水源の保全
- ✓ 有機栽培の奨励

- ✓ 児童労働・強制労働の禁止
- ✓ 安全な労働環境
- ✓ 差別の禁止

# 国際フェアトレード認証の仕組み



国際フェアトレード認証は、サプライチェーン全体を通して  
国際フェアトレード基準を満たしていることを認証し、ラベルを貼付する仕組み



認証ラベルによりフェアトレード認証製品が一目で分かる



認証機関FLOCERTが  
監査・認証を実施

フェアトレード・ラベル・ジャパン (FJ) が  
監査・認証を実施



ISO17065(製品認証機関の認定基準)に則した監査・認証制度

※ FLOCERT・FJともに、Fairtrade Internationalが設定する国際基準に基づき監査・認証を実施  
 ※ 海外からフェアトレード認証された最終製品を輸入・販売する事業者は、フェアトレード・ラベル・ジャパンへの登録が必要です

# 国際フェアトレード認証の影響・効果 <プレミアムの活用>



モニタリングレポート（影響・効果）  
国際フェアトレードラベル機構 WEBサイトで毎年公開  
<https://www.fairtrade.net/library>

- プレミアムは現地の生産者組合に対して支払われ、民主的な話し合いにより 用途を自分たちで決定（⇒中長期的に重要なことに投資される）
- プレミアムは以下等に活用され、地域の貧困削減や生産の向上に繋がる
  - 社会インフラの整備（医療や教育など）
  - 生産性や品質の向上
  - 気候変動対策
- 適切なプレミアム運用がされているか 監査を実施し、透明性確保

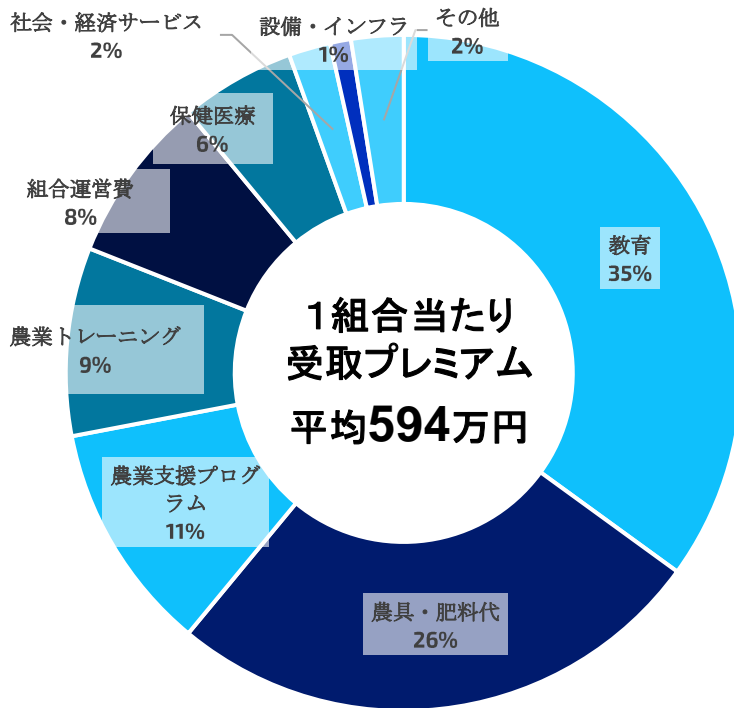




# プレミアムの使途の例

コットン生産者組織には、年間平均594万円のプレミアムが支払われ、地域の子ども達の教育や保健医療、農業生産の品質改善等に使われた

1組合あたりプレミアムの使途内訳  
(コットン生産者・2015年)



※プレミアムの金額: Fairtrade International Scope and benefits of fairtrade monitoring report 9th Editionより試算(2018年8月為替レートを使用)  
 ※プレミアムでできることの事例: FLOCERT audit report, Unicef及びWorld Bank等の公表数値を参考値として試算

## プレミアムでできること(例)

教育  
35%  
(約208万円)

学校  
3教室  
建設



農具・肥料代  
26%  
(約154万円)

トラクター  
14台  
購入



農業支援プログラム  
11%  
(約65万円)

生産者  
1500人分  
種子の生産



保健・医療  
6%  
(約33万円)

ワクチン  
4000回分  
感染症対策  
の蚊帳  
500個



# 最低価格とプレミアム

産地や品種ごとに最低価格とプレミアムは設定され、定期的に見直されている。誰でも下記ページから検索可能



	Product ↓↑	Quality ↓↑	Form ↓↑	Country / Region ↓↑	Producer Scope ↓↑	Price level (INCOTERMS) ↓↑	Quantity / Unit ↓↑	Currency ↓↑	Fairtrade minimum price ↓↑	Fairtrade premium ↓↑
+	Seed Cotton	Conventional	Gossypium barbadense	Southern Asia	SPO / CP	EXW	1 kg	EUR	0.53	0.05
+	Seed Cotton	Conventional	Gossypium hirsutum; herbaceum; arboreum	Southern Asia	SPO / CP	EXW	1 kg	EUR	0.39	0.05
+	Seed Cotton	Conventional	Gossypium hirsutum; herbaceum; arboreum	Southern Asia	SPO / CP	EXW	1 kg	EUR	0.44	0.05
+	Seed Cotton	Organic	Gossypium barbadense	Southern Asia	SPO / CP	EXW	1 kg	EUR	0.64	0.05
+	Seed Cotton	Organic	Gossypium hirsutum; herbaceum; arboreum	Southern Asia	SPO / CP	EXW	1 kg	EUR	0.47	0.05
+	Seed Cotton	Organic	Gossypium hirsutum; herbaceum; arboreum	Southern Asia	SPO / CP	EXW	1 kg	EUR	0.53	0.05
+	Seed Cotton	Conventional	Gossypium barbadense	Tajikistan	SPO	EXW	1 kg	EUR	0.55	0.05
+	Seed Cotton	Conventional	Gossypium hirsutum; herbaceum; arboreum	Tajikistan	SPO	EXW	1 kg	EUR	0.46	0.05

# オーガニックとフェアトレード

オーガニックとフェアトレードは全く別のもの。環境側面の高い基準を持つオーガニックと、広く人権にも配慮したフェアトレード



## フェアトレード &オーガニックコットン



複数の認証ラベルを表示した製品も

## オーガニック (有機栽培コットン)



化学合成農薬や化学肥料に頼らず環境への負荷をできる限り少なくした有機栽培で生産されたコットン

## フェアトレード コットン



環境・社会(人権)に配慮した産品を適正な価格で取引(経済基準)し、生産者の生活向上と持続可能な生産を目指すコットン

オーガニックの場合はより高い買取価格を定めてインセンティブ付与

# 国連SDGsとフェアトレード



## フェアトレードはSDGsの17の目標全ての達成に貢献 欧州委員会との戦略的パートナーシップ

- フェアトレードはSDGsの17の目標全ての達成に貢献。中でも特に8つの目標への貢献度が高い

- SDGs達成に向けて欧州委員会と戦略的パートナーシップを締結



### 【フェアトレードが特に大きく貢献するSDGs目標】

<p><b>1 貧困削減</b> ・生産者と労働者の生活保障により貢献</p>	<p><b>12 持続可能な消費と生産</b> ・環境や生産者の生活に配慮した生産・消費促進により貢献</p>
<p><b>2 飢餓撲滅</b> ・生産者と労働者の生活保障により貢献</p>	<p><b>13 気候変動への対策</b> ・土壌や水源の保全、電力使用削減基準等により貢献</p>
<p><b>5 ジェンダー平等</b> ・プレミアム(奨励金)の女性支援への活用により貢献</p>	<p><b>16 平和と司法へのアクセス</b> ・生産者を教育し企業・政府への発言力を養成する事等で貢献</p>
<p><b>8 労働環境</b> ・労働環境配慮や児童労働禁止等の基準により貢献</p>	<p><b>17 パートナーシップ</b> ・生産者・企業・政府の連携を促すことで貢献</p>



**【欧州委員会×Fairtrade International  
パートナーシップ概要】**

◇ プロジェクト期間： 2016年-2020年  
2019年-2023年

◇ 目的

1. フェアトレード生産者組織の組織力強化
2. 貿易の公正化に向けた政策・方針づくり
3. グローバルなフェアトレード・システムを確立する

# フェアトレード認証コットン 生産者組織分布図

合計8か国・19組織 (2023.5.2時点)



( )内の数字は認証生産者組織数



1. はじめに
2. 小規模農家の現状
3. フェアトレード認証の仕組み
4. フェアトレード市場の現状と今後

# 「人権」分野への関心の高まり

2020年「ビジネスと人権」への注目が急速に高まる。  
フェアトレードへの追い風として期待

2020年10月 外務省が「『ビジネスと人権』に関する行動計画」を発表

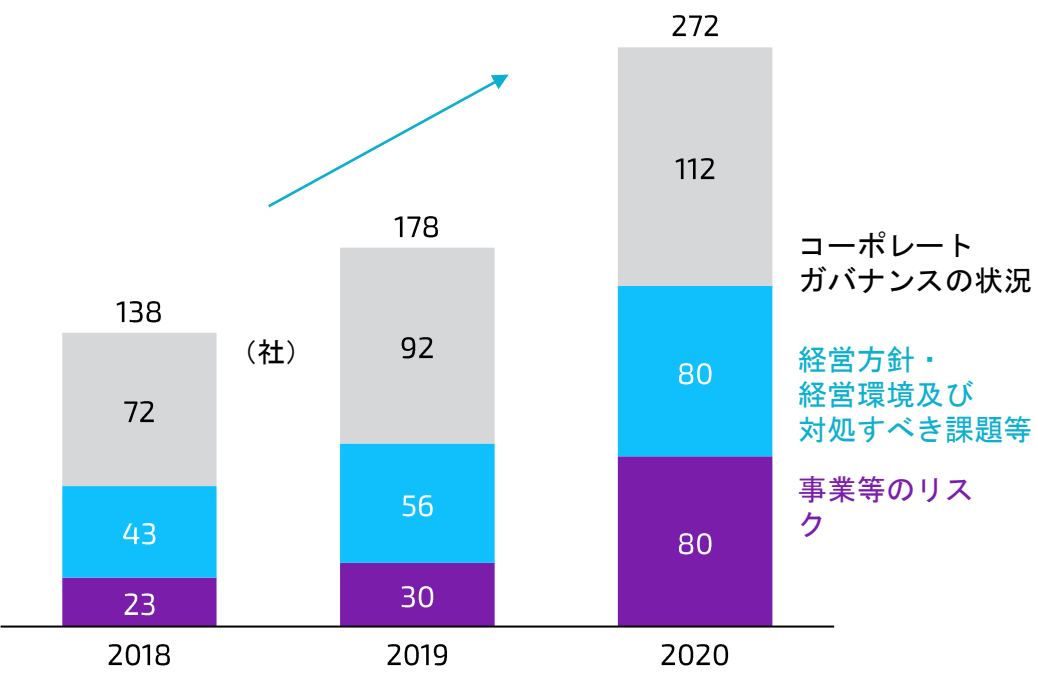
**米、ウイグル人権法成立**  
中国は反発「強烈な憤慨」

ワシントン米政府、ウイグル自治区の制度に連帯する米人権法を成立させた。中国は反発し、同法は米政府の「人権問題」をめぐって、米中関係に悪影響を及ぼす恐れがある。中国は「強烈な憤慨」を表明し、米政府の「人権問題」をめぐって、米中関係に悪影響を及ぼす恐れがある。

**ESG 次の焦点は「人権」**

「脱隷子ヨコ」が問うもの

ESG（環境・社会・ガバナンス）の次の焦点は「人権」である。人権は、現代の企業にとって重要なテーマであり、ESGの重要な要素の一つとして認識されている。人権は、現代の企業にとって重要なテーマであり、ESGの重要な要素の一つとして認識されている。



有価証券報告書での「人権」キーワード掲載数

出所: 金融庁資料ほか各種報道資料をもとに作成

日本経済新聞 (2020年6月18日夕刊)

日本経済新聞 (2020年3月9日朝刊)

# 世界・日本の可能性：政府 ビジネスの「人権」対応の必須化



## 欧米各国で人権対応が義務化









※カリフォルニア州



# 諸外国のビジネスと人権対応「義務化」の流れ

NAP策定国の多くで法制化が進む。日本の動きも注目される



国名		NAP策定年	法令名(施行年)
米国		2016年	加州サプライチェーン透明法(2012)、 米国貿易円滑化・貿易執行法(2015)
EU		—	非財務情報開示指令(2014) 欧州連合人権デューディリジェンス法案(策定中)
英国		2013年	英国現代奴隷法(2015)
ドイツ		2016年	人権デューディリジェンス法案(2023予定)
フランス		2017年	注意義務法(2017)
豪州		策定中	現代奴隷法(2019)
オランダ		2013年	児童労働デューディリジェンス法(2019)
日本		2020年 → ?	

# フェアトレードの人権分野のインパクト



# 環境問題だけに取り組むと、人権に悪影響も…？

SDGsにおいては環境と他分野との「Issue linkage」の意識が必要  
広い課題に対する統合的な取り組みが重要

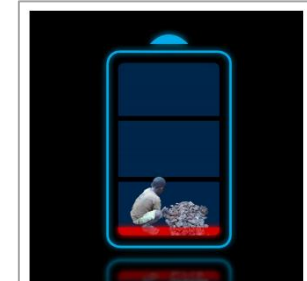


## ■コバルト採掘における児童労働に関する報告書(2017年)

(アムネスティ・インターナショナル作成)

- 世界主要コバルト関連企業29社の状況を報告
- ✓ 電気自動車メーカーとしてダイムラーやGM、ルノー等、  
バッテリーメーカーとしてソニー等がサプライチェーン管理について低評価

ソニーは2018年9月、初のESG説明会を開き、  
「コバルト採掘に関わる児童労働問題への対応強化」等のESG戦略を公表



**TIME TO RECHARGE**

CORPORATE ACTION AND INACTION TO TACKLE ABUSES IN  
THE COBALT SUPPLY CHAIN

AMNESTY  
INTERNATIONAL

**統合的な視点/アプローチが重要**

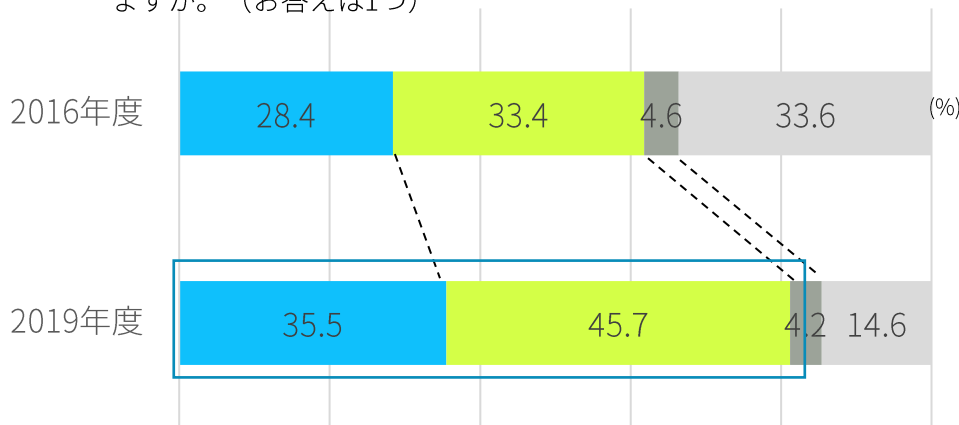
# SDGsの認知拡大とエシカル市場の成長



エシカル商品を購入したい人は8割にまで上昇。  
さらにコロナ禍も経て意識が上昇している

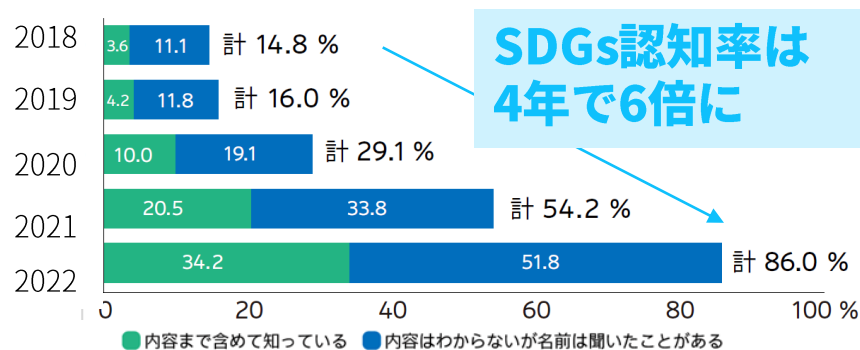
今後**エシカル商品を購入したい**人の割合は  
**8割**にまで上昇

Q.あなたは、これまでにエシカル消費につながる商品・サービスを購入したことがありますか。また、今後も購入したいとおもいますか。（お答えは1つ）



- これまで購入したことがあり、今後も購入したい
- これまでに購入したことはないが、今後は購入したい
- これまで購入したことがあるが、今後は購入したくない
- これまでに購入したことはなく、今後も購入したいと思わない

## 日本のSDGsの一般認知は急拡大



出所：電通（2021）第4回「SDGsに関する生活者調査」

## SDGs関連の報道が増加し、フェアトレードへの言及も多い

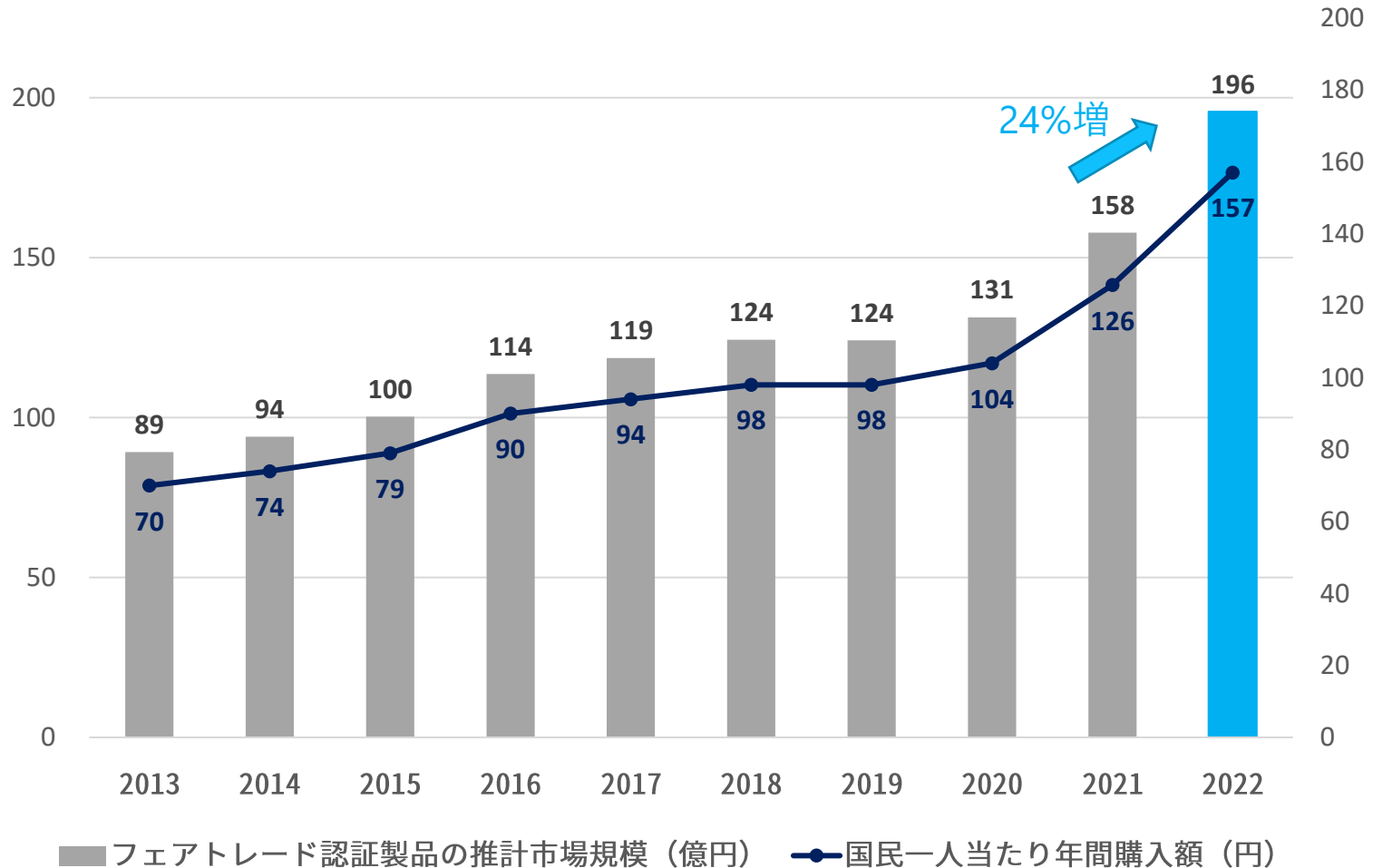


出所：消費者庁（2020）「令和元年度エシカル消費に関する消費者意識調査報告書」  
電通「エシカル消費意識調査2020」

# フェアトレード市場は前年比124%（過去10年で最大の伸び率）

フェアトレード市場は2022年に194億円に急拡大。  
推計史上最大の伸び幅（+38億円）を記録

【フェアトレード認証製品推計市場規模と国民一人当たりの年間購入額】



# 市場拡大の背景

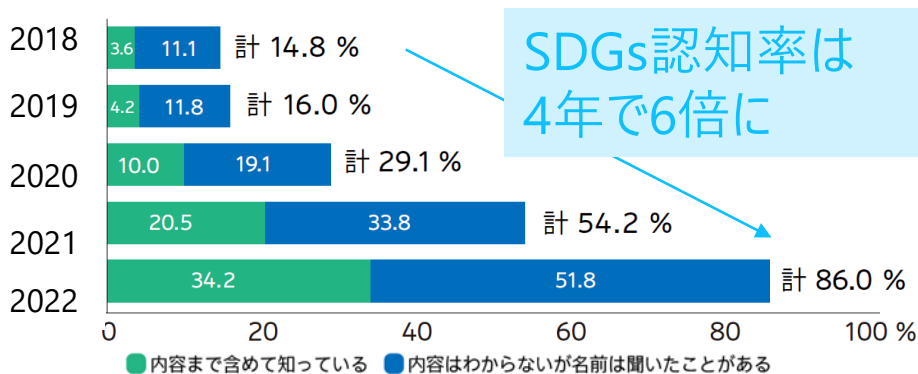
消費者・企業のSDGs等への関心急上昇を受け、  
企業のフェアトレード導入も大きく増加中



## 「SDGs」「人権」への注目

## コーヒーやノベルティ導入多数

### ■ 日本のSDGsの一般認知は急拡大

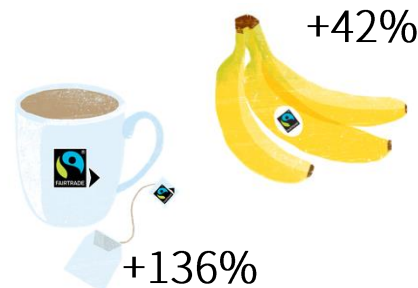


出所：電通「SDGsに関する生活者調査」

### ■ 業務用・小売用コーヒーやノベルティの Cotton 製品の増加



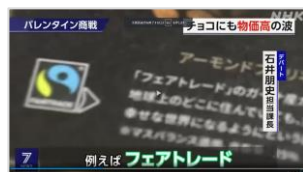
### ■ 紅茶やバナナ、チョコレートも販売店舗・商品の増加で好調



### ■ SDGs関連でフェアトレード掲載増加



FRAU SDGs Awardにノミネート



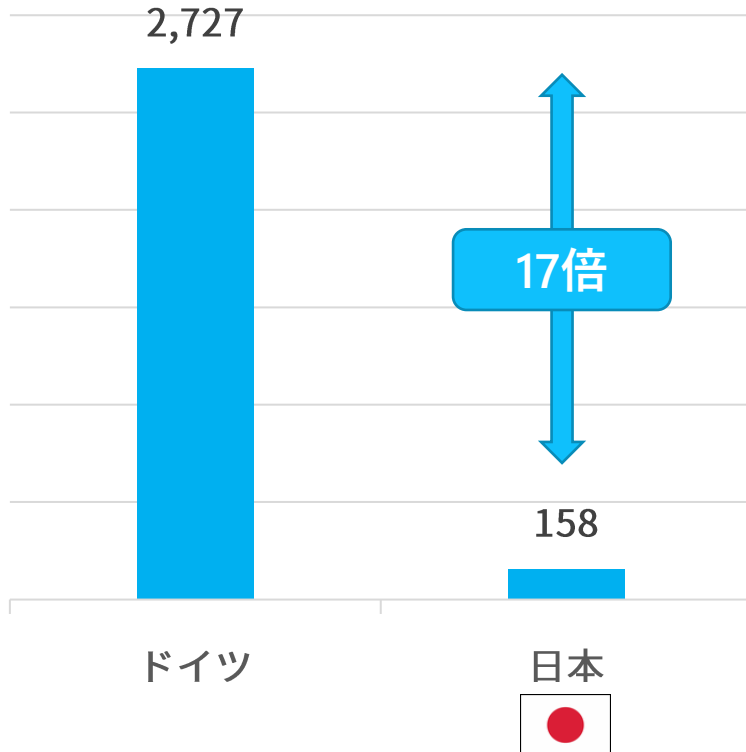
NHK ニュース

# 世界と比べた日本の遅れている現状（最新データ）

フェアトレード市場はドイツの17分の1  
一人当たり購入額ではスイスの101分の1

フェアトレード市場規模（2021年）

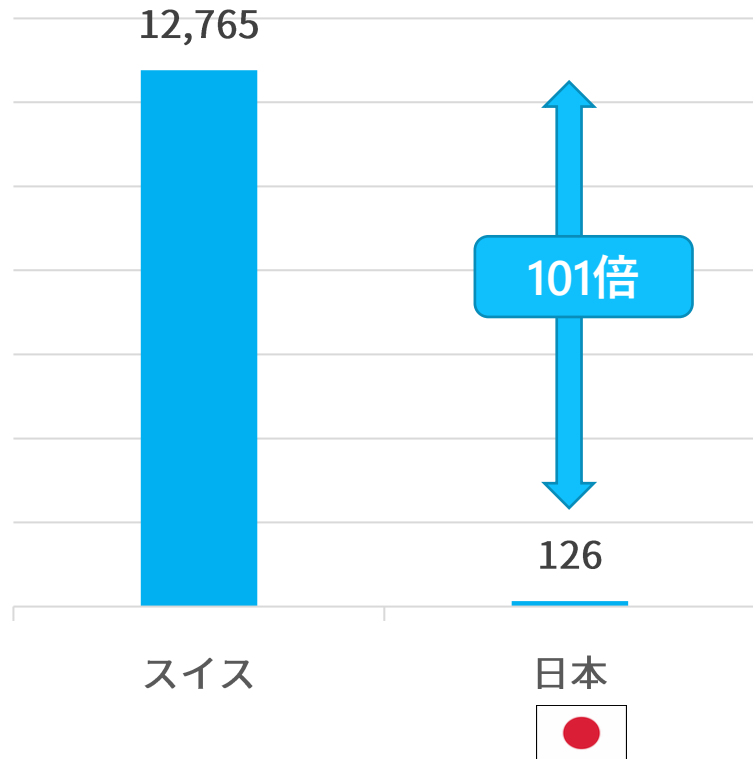
単位：億円



一人当たりのフェアトレード

商品年間購入額(2021年)

単位：円



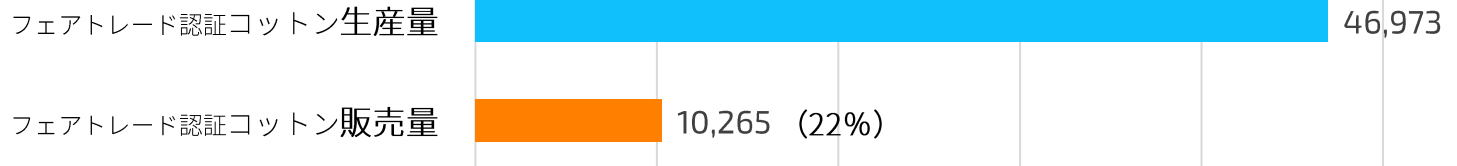
前年よりは、差は縮まりつつある！（昨年はそれぞれ18倍、108倍）

# フェアトレード認証原料の供給状況

フェアトレード認証原料は世界的に供給に余裕がある状況  
消費国側がより多くフェアトレード認証原料を買うことが期待される

2019年には追加的に30,000 t 以上の  
フェアトレード認証コットンが供給可能だった

フェアトレード認証原料 生産量と販売量 (単位：トン)



生産者が環境・社会・人権に配慮した農産物を生産しても  
そのうちの大半がフェアトレード価格で買い取られていない実情  
(=多くが一般価格で買い取られ非認証コットンとして市場に出回っている)



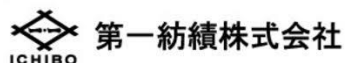
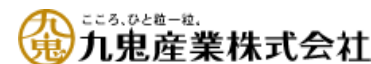
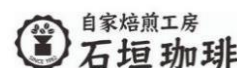
# フェアトレード商品の種類

コーヒー・カカオ・バナナ・スパイス・ごま・ワイン・ボール・花・コットン等  
世界で35,000点以上、国内では4,000点以上流通



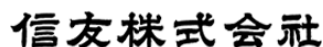
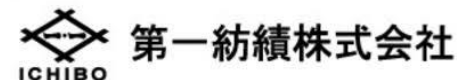
# フェアトレードに取り組む日本の企業・ブランド（例）

国内では200社以上の事業者がフェアトレード認証に参加



# フェアトレード認証取得企業例 <コットン>

計29社 2023.5.10時点



# 認証ラベルの認知度の比較

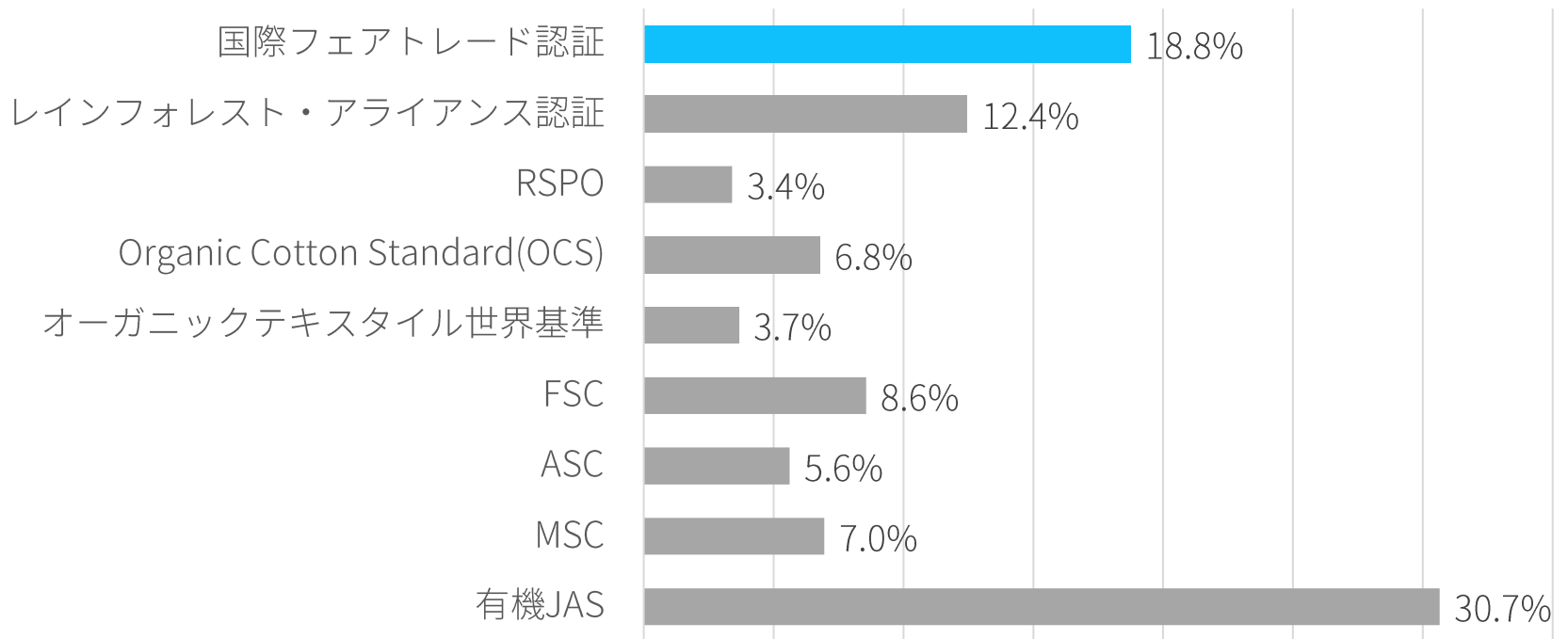
国内では有機JASに次いで国際フェアトレード認証の認知度が高い



国際フェアトレード認証ラベルの認知度は他の多くの認証と**比較して高い**

## 各認証ラベルの認知度（2020年）

※マークを見たことがあるだけでなく、マークの名前や意味を知っている割合



一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会（2020）「国際認証ラベルに関する調査」をもとにフェアトレード・ラベル・ジャパン作成  
 ※調査対象者全体に占める「マークの名前を知っている／名前だけでなく内容も知っている／他人に説明できるくらい詳しく知っている」人の割合

# 市民運動／学生活動が活発



フェアトレードを自治体・大学として推進する取り組みが拡大  
地域に「面」で商品をプロモーションすれば高い効果が見込める

## ■ 「フェアトレードタウン」認定

- 世界の認定タウン数：2,081（35カ国）
- 日本の認定タウン数：6

## ■ 「フェアトレード大学」認定

- 世界の認定大学数：222
- 日本の認定大学数：4



<全国各地に広がるフェアトレードタウンを目指す動き>

全国20都市以上

金沢市、東京・世田谷、武蔵野市、千葉市、木更津市、館山市、苫小牧市、宇都宮市、新潟市、佐渡市、岐阜県・垂井町、静岡市、愛知県・一宮市、大府市、和歌山市、今治市、岡山市、松江市、出雲市等

- タウンでは給食や自治体の調達にフェアトレード導入等進む



2018 静岡文化芸術大学

2019 札幌学院大学  
北星学園大学

2021 青山学院大学



- その他にも全国に数十のフェアトレード関連の高校生団体・大学生団体（フェアトレードサークル等）が存在

# 若者世代に対する訴求に繋がる

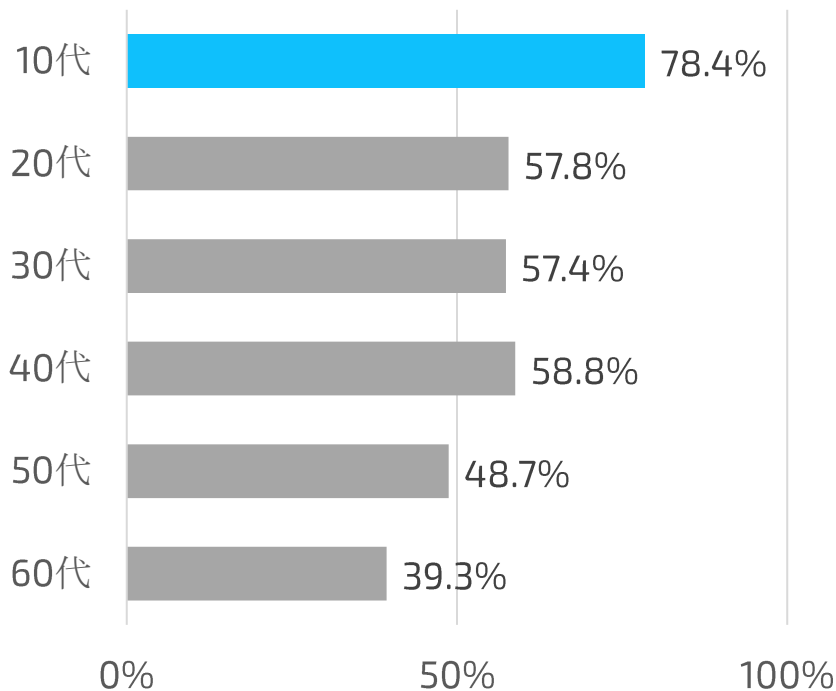
フェアトレードは若者の中で認知度が特に高く、Z世代の関心も高い



フェアトレードの**知名度**は  
**10代**で約**8割**に上る

<背景>

フェアトレードの知名度（2019年）



- ▶ 小・中・高校の教科書にフェアトレード掲載（経済、歴史、地理、英語、家庭科など）  
高校・大学入試でも出題



- ▶ 2020年人気アニメ「おジャ魔女どれみ」、2023年人気ドラマ「王様に捧ぐ薬指」にフェアトレードが登場

# [商品紹介] コットン製品

東京・青梅の老舗タオルメーカー ホットマン



ホットマン株式会社

セネガル共和国産フェアトレード認証コットンのタオル

- ほかにも多数種類あり
- 名入れ対応あり



<1秒タオル>FTサンセール  
ウォッシュ・ハンカチセット  
税込 1,980円



<1秒タオル>モンテ  
ハンドタオル2枚セット  
税込 3,300円



<1秒タオル>FTワンポイント  
ハンカチ  
税込 880円

ホットマン公式オンラインショップ (フェアトレード商品ラインナップ)

<https://www.hotman-onlineshop.com/ec/srDispCategoryTreeLink/doSearchCategory/11050F00000/04-05/3/1>

ホットマン フェアトレード

<https://hotman.co.jp/fairtrade>

# [事例紹介] sisam、Love & Sense

sisam FAIRTRADE + design  
(シサム工房)

Love & sense



マルコシャツ

日本橋タカシマヤ  
1F正面 POP UP  
Love & Sense

オーガニックコットン  
ユニセックス  
Rib タートルTop





# [海外事例] ドイツ・athletic

## フェアトレード&ビーガン スニーカーブランド



athletic

**athletic™**

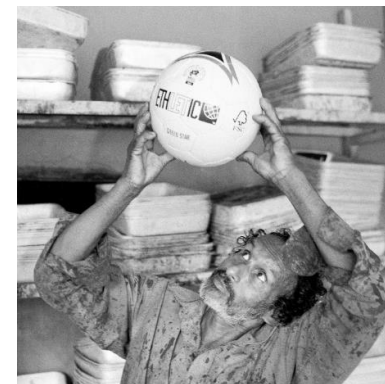
- 1998年、世界で初めてのフェアトレードサッカーボールを販売
- ゴムのFSC認証取得は世界初
- 2004年 世界初フェアトレード認証ラベル付きスニーカー発売
- 使用するコットンはフェアトレード認証&オーガニック認証



SUSTAINABLE



The natural rubber is FSC® certified. The soles are vulcanized with latex milk and just glued in a natural way.



2017年～パンク・ロックバンドDonotsと  
コラボレーション  
バンド結成25周年記念に  
限定モデルも商品化 (2019年)



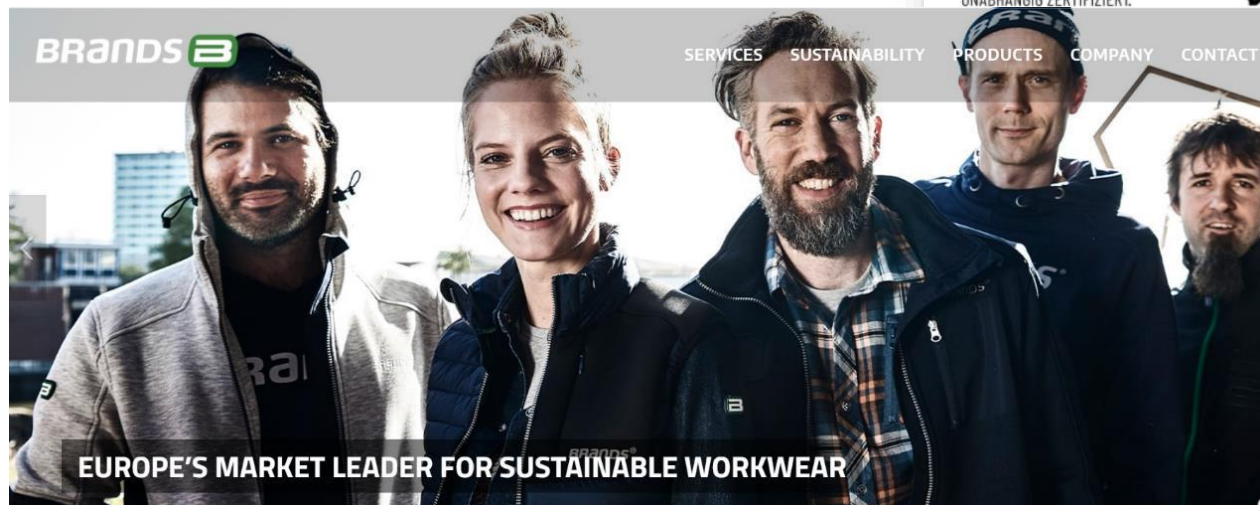
# [海外事例] ドイツ・BRANDS Fashion

ワークウェアメーカー

## BRANDS Fashion



- 2002年～サステナビリティ、トレーサビリティを重視したワークウェアを展開
- フェアトレードテキスタイル基準に基づき、複数年かけてサプライチェーン上のすべての労働者にLiving Wage（生活賃金）を保証



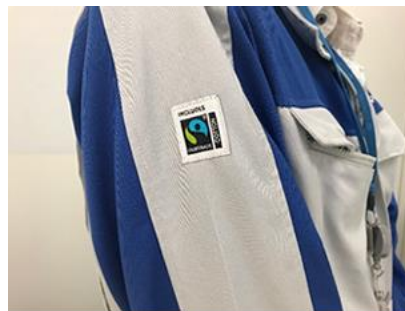
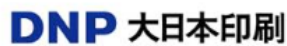
# 企業のサステナビリティ消費としての導入

## 大手企業がサステナビリティ活動の一環として社員食堂/カフェや社服、顧客への特典としてフェアトレード商品を導入する事例が増加



- 社内食堂やカフェ、グッズとしてのフェアトレード導入が増加

- 社服へのフェアトレード導入例も増加 (トプコン、YKKなど)



国際フェアトレード認証ラベル



新ユニフォームを着た社員の方々



来客用・社内カフェのコーヒー



社員食堂 認証原材料導入

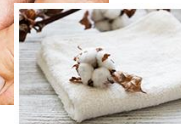


認証コットンのオリジナルグッズ

- 顧客へのプレゼントとしてのフェアトレード導入例も (SMBC信託銀行など)

GLOBAL PASS<sup>®</sup>  
∞  
FAIRTRADE

GLOBAL PASSのご利用で次世代につなぐ、持続可能な社会  
一定金額以上のご利用でフェアトレード製品をプレゼント



プレゼント用フェアトレード製品 (コットン製品) のイメージ

# ホテルのタオル・コーヒー・ワインにも導入

## ホテルの客室タオル、コーヒーやワインなどでもフェアトレード導入 取り組みが評価されて地域のSDGs認証を受けるケースも



- フェアトレード認証コットンタオル  
国内ホテル初 全室採用

SORANO HOTEL (東京) 2020年6月8日開業



- ロイヤルパークホテルはフェアトレード認証コーヒー／ワイン導入等の取り組みを評価され「Y-SDGs」横浜市SDGs認証を取得



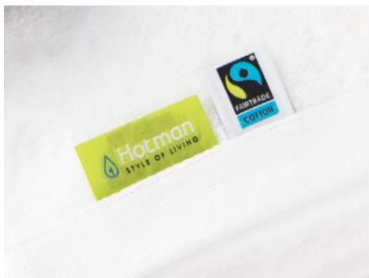
横浜市SDGs認証制度



(横浜市SDGs認証制度 / 私たち)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

仙台等の他地域の  
系列ホテルでも導入

1. 国内ホテル初 日本製フェアトレード認証コットンタオルを全客室に採用



ソラノホテルは、抜群の吸水性を誇るホットマン社の「1秒タオル」に、フェアトレード認証コットンを使用したタオルを全客室に導入します。

「1秒タオル」は、一般的なタオル製造で使用される柔軟剤や吸水剤などの薬剤を使用することなく、綿のポテンシャルを最大限に引き出すホットマン社の独自製法により作り上げられます。髪や肌にやさしく、安心・安全であると共に持続可能な社会の実現にも貢献する、人と環境に配慮した高品質のタオルです。

- ホテルJALシティ羽田もフェアトレード認証  
コーヒー／ワインなど導入
  - 併設レストランでは60品目以上のフェアトレード認証製品導入



# [事例紹介] 明光義塾（学習塾スタッフユニフォーム）

熊本県内の明光義塾 全スタッフ制服に導入



## 明光義塾



セネガル産フェアトレード認証コットンを使用し  
熊本県荒尾市に本社を構える第一紡績株式会社が製造

# [事例紹介] Loft、JR東日本 購客へのプレゼントや限定品として

## 株式会社ロフト

一定額購入客へのプレゼントに  
フェアトレードコットンバッグ採用



株式会社フェアトレードコットンイニシアティブ（制作担当）  
[https://fairtradecottoninitiative.com/works/loft\\_2021/](https://fairtradecottoninitiative.com/works/loft_2021/)  
株式会社フェアトレードコットンイニシアティブが手掛けた製品事例  
<https://fairtradecottoninitiative.com/works/>

## ホテルメトロポリタン （JR東日本グループ）



ポップアップショップで1日限定100個販売  
（2021年10月）  
Suicaのペンギン パン・ド・ミ  
フェアトレードコットンキャンバーストートバッグ付き  
2,700円

トレードワークス社  
プレスリリース  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000482.000030117.html>

# [事例紹介] 化粧品ブランドbareMinerals

新商品発表会にてフェアトレードコットンの風呂敷をラッピングに使用

bareMinerals (ベアミネラル)



新商品発表会 (オリジナルリキッドファンデーション)

[https://www.youtube.com/watch?v=nCT5ks\\_Dros](https://www.youtube.com/watch?v=nCT5ks_Dros)

フェアトレード認証コットン風呂敷の登場は16:33~

# [海外事例] コスメティック関係

フェアトレード認証コットンのほか、シャンプー・ソープ等でも



ロレアル社

ADA Cosmeticsグループ

L'ORÉAL

FAIR CosmEthics

- ・フランスのサロンでフェアトレード認証コットンのタオル、エプロン導入
- ・2015年半年で50,000枚のタオル使用  
(コットン換算で56トン消費)  
＝800人のセネガルのコットン生産者をサポート
- ・今後5年間、セネガルのコットン生産者組合との継続調達をコミット

- ・フェアトレード認証製品ブランド「FAIR CosmEthics」
- ・ボディークリーム、シャンプー、ローションなどフェアトレードで商品展開





# [海外事例] イギリス・epona

epona (イギリス)大学オリジナルウェア製造ブランド



epona

epona

- 大学のオリジナルアイテム製造専門ブランドとしてスタート(Tシャツ、パーカー等)
- 2013年National Union of Students(イギリス全国学生連合)がeponaを傘下に
- 大学グッズ製造サプライチェーンの人権・管理徹底へ
- 2017年イギリス初フェアトレードテキスタイル基準に賛同
- サプライチェーン上のすべての労働者のLiving wage(生活賃金)保証を目指す



# 5月はフェアトレード月間

公式Webサイト

<https://fairtrade-campaign.com/>



5月13日世界フェアトレード・デーを中心に5月はフェアトレードの  
全国キャンペーン開催。省庁や大手企業等による消費者巻き込み型 企画

全国最大規模のサステナブルキャンペーンとして2021年から開催  
1アクション=1円が途上国の気候変動対策への寄付になる！

## 企画

- フェアトレード  
ミリオンアクションキャンペーン

## 期間

- 毎年5月のフェアトレード月間  
(5月1日～5月31日)

## 主体

- 主催: フェアトレード・ジャパン
- 後援: 農林水産省、JICA
- 協賛/参加: 100以上の企業・団体  
イオン、住商フーズ、UCCホールディングス、豊田通商、小川珈琲、エスビー食品、キーコーヒー、楽天グループほか

## 内容

- フェアトレード商品購入、SNS投稿、イベント参加等のアクションをカウントし、全国で1か月間で200万アクションの達成を目指す



キャンペーン アンバサダー (一部)



吉川ひなの

高梨沙羅

廣瀬俊朗

堀潤

# 5月フェアトレード月間全国展開

全国の小売店で共通POP展開、イベント実施、メディア掲載多数  
フェアトレードの露出機会が拡大



■ 全国各地で共通ビジュアルのPOPを展開

■ 全国各地で40件以上のイベント展開



■ 多数のメディアに露出



# 取り組みパターン

フェアトレード認証の取り入れ方は色々。



対象商品	既存商品の 原料切り替え	新規商品の展開		
商品数	単一商品に 対して	複数商品に 対して (シリーズ全体で)		
調達先	既存調達先に フェアトレード認証 取得を要請	フェアトレード認証 事業者/生産者からの 新規調達		
販売先	一般 消費者	企業、 ホテル	教育機関・ 学生	政府・ 自治体
商品 (コットン)	服、バッグ、タオル、スニーカー、 小物、コットンパフ など			



**FAIRTRADE**  
JAPAN